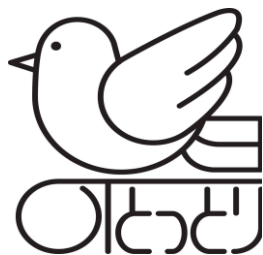


鳥取県作業療法士会ニュース



No. 87 2015年6月9日発行

発行責任者：松本

編集責任者：勝部

発行所：鳥取県作業療法士会広報部

鳥取県倉吉市瀬崎町 2714-1

医療法人 十字会 野島病院

巻 頭 言

『展ぶ作業』

山陰労災病院 早川

生活行為向上、地域包括ケア、作業療法(以下OT)啓発にご尽力の皆様にご敬意を表します。

日本のOT50年の今、日本OT学会のテーマ「温故知新一五十路を還り、将来を展ぶ」にちなみ、自身のOT30年でOTが大きな意味を持って「生活行為向上」に繋がったと思しき事例をあえて還らせて頂きますと、

- ・C6頸損者の自動車移乗と運転、住環境整備、自宅復帰、独力で運転外出、出会いがあり結婚
- ・C7頸損者の競技用車イス単独移乗用スタンド作成、自力移乗、大会出場
- ・完全四肢麻痺者がパソコンを舌操作し大学卒業、顎操作で自分史作成
- ・橈骨神経麻痺者の装具・自助具によるピアノ演奏と復職。受傷前は敬遠されていた発表会に参加。ピアノ検定にも合格
- ・脳卒中完全右片麻痺者の左下肢によるギター演奏具でLive復帰

などがあります。

これらは、ご本人の希望によるものと、ご自身も気づかれていない可能性について画像や実動作をお示しすることで意欲や希望を喚起し『したい・してみたい“意味のある作業”』を自覚され達成できたものがあります。

『人生とは何かを考えるのではなく生きることである』

OTは、その「人生=生活」を共に生き応援し「他者の自己実現」と「自己の自己実現」を図る作業=仕事。一方、大げさに「人生」などと言わなくても、

『ベッドを高くして外が見えるようにするだけ』『そばに居るか、お話を聞くだけ』

『歌を一節「歌う」か「聴く」だけ』『スプーンや歯ブラシの持ち方を変えるだけ』

『椅子、台の位置や向きを変えるだけ』といった極めて小さな「・・だけ」の作業が、ときに大きな意味や変化をもたらすことも我々は知っています。

とはいえ、様々な情勢、対象の方の状況などにより、葛藤や割り切れなさを感じることも少なくありません。

仏教では、割り切れない事が自然で、割り切れる偶数を慢心に繋がる「まんすう」とも言い、割り切れない奇数(的事象)こそが成長を促す(吉数)とする考え方があります。

生き甲斐とは、自己を充実し拡大し表現すること、

成功とは、改善の過程(で感じる幸福感)の事とも言われます。

慢心せず、変わりうる人、事、物、時を待ち、見逃さず知り、

より良く変わりうる術を探し求め、尋ね、頼み、試み、与え、還り、磨く努力を繰り返す。

経験年数ばかりが長くなり知識も技術も相応には伴っていないことを自戒しつつ「温故知新」も忘れず、ともに明るく「将来を展ぶ」作業をしたいと思えます。

《新年度 役員挨拶》

会長 松本

このたび、4期目の会長に再任していただきました。加えて私自身の強い意向で、他の役員諸氏も引き続き携わって頂く事となりました。その理由としまして、私は作業療法の今後、ひいては会員の皆様の作業療法士としての未来について、非常な危機感を持っており、それをなんとか打開するためにも、私の考えを伝え、一緒に動いてきたチームとしてこのメンバーが必要だと考えたからです。

この場をお借りして、再度状況を簡単に説明させていただきます。計画書の記入方法や病棟専従としての動き方を国に尋ねるOTの出現、情報公開に際しての他職種からの意見、実施内容が類似しているなら職種統合すべきという意見等について国は把握しております。最近のリハ報酬減算・返戻、次年度の医療報酬4,000億削減を例に取るまでもなく、介護保険も含め、効果の高いサービスを評価（高く）し、効果の低いサービスの適性化（下げ）はどんどん進みます。適正化の先には削減をしていかないと、社会保障は崩壊すると国は明言されてもいます。何とかしていく期限は次の同時改定です。そこまでに何らかのアウトカムをみせないで、OTは大変な状況になるのではと感じております。

士会としましては、各種研修体制を整備し、様々な事業に参画していき、結果を提示することで、必要性を訴えていく考えです。必要なスキルのある方が生き残る時が迫っております。会員の皆様におかれましては、私も一緒に活動していくことが、その一歩とお考えいただき、ご協力の程、お願いしたいと考える所存です。なお、忌憚のないご意見を随時いただきたく思っております。何でもよろしいので、近くの役員までお申し付け下さい。宜しく願いいたします。

色々、申し上げましたが、就任の挨拶とさせていただきます。

副会長 東部 長田

東部地区副会長に就任して7年目となります。地域包括ケアシステム対策委員会、認知症対策委員会、生活行為向上マネジメント委員会と新たな委員会も設立され、今までに増して県士会の活動が活発になってきていると感じています。これらの活動を含めて県士会運営が円滑に進むよう微力ながら貢献していきたいと考えております。よろしく願いします。

副会長 西部 土井

西部副会長土井と申します。今年度より鳥取県作業療法士会は、地域包括ケア、生活行為向上マネジメント、認知症初期集中支援の3つの委員会を設置し取り組んできています。私も鳥取県生活行為向上マネジメント推進委員として委員会に携わっていますが、今年度の介護保険報酬改定にて生活行為向上リハビリテーションが新設されたことでもわかるように生活行為向上マネジメント＝作業療法士の育成が急務になってきています。平成30年度の医療介護同時改定においても医療分野にも生活行為向上マネジメントのエッセンスが注入されるとの話も出てきております。このような状況を踏まえ生活行為向上マネジメントを昨年以上に啓発していき地域に貢献できる作業療法士が増えるよう取り組んでいきます。

是非、会員のみなさまにも協力を頂きながら推進できればと思っていますのでよろしく願いします。

副会長 中部 松井

中部副会長を今期も継続してさせて頂く事になりました松井です。中部会員は東西部に比べ会員数が少なく全体的に若い世代が多い特色があります。その特色を生かし勉強会では、会員全員から意向を聞き何を学びたいかを確認し決定しています。相互交流の場になり、もっと会員同士の意見交換が出来る場、そんな会を目指しています。微力ながらも会員をはじめ、地域の方のお役に立てればと日々考えています。宜しく願いします！

理事 東部地区 佐野

引き続き、東部理事を務めさせていただくことになりました 介護老人保健施設 いなば幸朋苑の佐野です。今年度4月には、介護保険制度改定が施行され、其々の施設で試行錯誤されながら取り組んでおられるところだと思います。県内の作業療法士のみなさんが力を合わせて邁進するために、県士会運営に貢献していきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

理事 中部地区 福井

総会議事運営委員会、地域包括ケアシステム対策委員会を担当します。一般社団法人として作業療法士の社会的地位の向上に向け作業療法士としての活動を意識し、県士会の発展に貢献できるよう取り組んでいきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

理事 西部地区 永見

今年度より西部地区理事に加え、地域包括ケアシステム対策委員会の責任者を兼任することとなりました。会員の皆様に地域包括ケアシステムの多様な情報発信、また、研修会企画・開催が出来るよう努力したいと考えています。作業療法士がこれからの医療・福祉の分野において何を考え、地域に対しどのような貢献活動が出来るのか、また、日々の業務の中で多職種とどのような連携が出来るのか・していかななくてはならないのかなど皆様と考えていきたいと思えます。

会員の皆様には研修会等のスタッフ協力依頼などすることもあるかと思えます。どうぞご協力をよろしくお願いいたします。

理事 養成校 田住

西部地区代表理事、ならびに認知症対策委員会を担当させていただきます。今後地域包括ケアシステムの構築を含めた街づくり、認知症施策に主眼においた街づくりに作業療法士として十分に貢献できるよう、ケア会議や認知症初期集中支援への参画をはじめ、作業療法士の立場から適切な助言・支援ができる人材育成に取り組んでいきたいと思えます。

監事 土肥

「作業療法を活かす時代の実現に向けて」

地域・在宅のシステムが構築されつつある中、作業療法への期待が高まると同時に、その必要性が精査されています。このような状況・時期だからこそ、日本作業療法士協会をはじめ、各都道府県作業療法士会が役割を担い、事業を展開していかなければならない、とても大切な時代の中にいます。

監事として、事業が適正に実施されているのかを見ていくことも大切ですが、それ以上に、各会員が意識を高め、会員全員が協力して事業を進めているのかという点もしっかりと見ていきたいと考えています。ぜひ、全会員の協力を期待しています。

監事 早川

会長、副会長、各部局長、委員長はじめ、部局員、委員ならびに関係の会員の皆様は、日頃の業務多忙の中、多くの課題に対し御自身の貴重な時間と労力を使い実に献身的に活動なさっています。その御働きに感謝と敬意を払いつつ微力ですが監事としての任にあたらせていただきます。今期もよろしくお願いいたします。

事務局本部 部長 山下

平成21年度から事務局の仕事をするようになり今年で7年目となります。他県士会や協会等とのやりとり、皆様の会員管理やお問い合わせへの返答をさせていただいています。会員管理では入会や異動と周知できていないこともあり皆様にご迷惑をかけることが多かったと思います。お問い合わせにおいてもできる限り丁寧に対応できるよう努力していきたいと思えます。

以前より県士会ニュース等でお知らせしているところではありますが、より作業療法士という職種が地域にとって役に立っている事を証明し、また生き残れるよう地域包括ケアシステム、生活行為向上マネジメント、認知症対策を中心に鳥取県作業療法士会と日本作業療法士会とが連携・協力しているところです。

また、会員の皆様においても県士会主催の研修会等へ参加いただき、自らの作業療法力を高めて頂きたいと思えます。今年度もよろしくお願ひいたします。

渉外部 部長 谷口

引き続き渉外部を担当させていただきます谷口です。渉外部の主な活動は関係機関、施設との連携・調整であります。現在、広域行政管理組合、県社協、教育委員会などとの関わりの中で、要望に対して会員の紹介と協力する会員へのバックアップなどを行っています。関係機関、施設の要望に添えていくためには要望に添える事の出来る能力のある会員がいること、そして会員の理解と協力が必要です。もし渉外部から依頼がありましたら是非引き受け、協力して下さい。自信がなくても県士会のバックアップがあります。会員の皆様の協力をよろしくお願ひいたします。

広報部 部長 勝部

広報部は、士会ニュース発行・ホームページ管理・高校生施設見学・特別支援教育・そして啓発活動を行っています。啓発活動に関しては、初開催を大型スーパーの「イオンモール日吉津」昨年は「パープルタウン（倉吉市）」そして、今年度は「バードハット（鳥取駅前商店街）」にて啓発活動を行います。今回は鳥取市での開催にあたり東部の方へご協力をお願いすることになると思えます。

また、広報部として啓発活動を盛り上げ、より一層独自性を活かした啓発活動が出来ることと作業療法士一人ひとりが身近な地域で活躍し利用者や家族、関わる人たちと真剣に向き合う場が啓発に繋がり、皆さまの協力・支援の程をよろしくお願ひします。

学術部 部長 佐野

今回で4期目の学術部の部長を務めさせていただいております。ひとえに部員の皆さんの努力の賜物であると感謝に尽きません。引き続き鳥取県作業療法士会に貢献できるよう邁進していきたいと思えます。

今年度より事業部から県学会の事業を引き受け運営することになりました。学会長をはじめ、各実行委員の皆様と共に内容の充実した学会を作り上げる為に奮励しております。県学会は会員の皆様で作るものと認識しておりますので当日のスタッフ参加に御協力頂くだけでなく、発表への参加も心よりお待ちしております。

領域対策部 部長 石津

領域対策部としての活動としましては主に『情報配信』『現職者選択研修会の開催』の二点です。

情報配信については今年度も前年に引き続き、協会保険部より配信される情報を毎週一回のペースで県士会のホームページに掲載してまいります。日々目まぐるしく変化する情勢で情報は随時更新されておりますので是非ともご確認下さい。

現職者選択研修会につきまして今年度は老年期領域となっております。開催にあたり関係にあたる方はご協力をお願ひいたします。

事業部 部長 段

今年度も事業部長を務めさせていただきます。

事業部では、今年度は訪問リハビリ実務者研修会を中心に、他の事業にも協力して活動をしていきます。昨年も会員の皆様には実行委員等でご協力をいただき誠にありがとうございました。

引き続き今年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

教育部 部長 花倉

引き続き教育部長の仕事に携わることになりました。よろしくお願ひします。

教育部では皆さんがOT協会の生涯教育制度をスムーズに活用できるよう活動しています。OTとなり、まず必要なのがOT協会および鳥取県士会入会です。これについてはぜひ職場の先輩方からも教えてあげてほしいと思います。毎年、7月の現職者共通研修の申込みに間に合わない方がいるからです。

入会后、最初の課題は「基礎研修修了」を目指すことです。これは①現職者共通研修の修了（研修会を8つ受講し「事例検討」と「事例報告」を経験すること）②現職者選択研修会を2分野受講、③基礎研修50ポイント分の受講の3つを修了することでOT協会に申請できます。

最近、修了要件がそろっているのに基礎研修修了の申請が必要なことを知らなかったという方がいらっしゃいました。ぜひOT協会に申請し基礎研修修了証書を発行してもらってください。

他にもいろいろ知っておいていただきたいことがあります。教育部では鳥取県士会ホームページに情報を載せています。ぜひ会員専用ページ→部局・委員会からの周知事項をご覧ください。

財務部 部長 廣江

今期も財務部長を務めさせていただくことになりました廣江です。会員の皆様には年会費の納入にご協力いただきありがとうございます。また、各事業において会計に携わっていただく会員の方々には、お忙しい中大変お世話になっております。今年度も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

《各部局からの連絡・報告事項》

【学術部より】

研修会のお知らせ(テーマ別勉強会 中部地区精神科勉強会)

日本作業療法士協会前副会長の山根寛先生をお迎えし、研修会を行います。

3月に京都大学大学院医学研究科を退官され、ますますお忙しい中、鳥取にお越しいただける貴重な機会ですので是非皆様お集まりください。

日時:7月18日(土)14:00~17:00 倉吉病院アゼリアホール

参加費:1,000円 今年度の鳥取県作業療法士会の年会費未払いの方:6,000円

同日交流会も予定しています。18:00~20:00

交流会参加費:4,500円 場所:ホテルセントパレス 2階 ウインザー

申し込み:鳥取県作業療法士会のホームページから勉強会・研修会のお知らせをご参照頂き、掲載し
てある申し込み用紙に必要事項を記入しメール、もしくは FAX にて鳥取県作業療法士会
学術部員 兼藤 伊藤 まで申し込み下さい。

メールアドレス Kurayosiriha@med-wel.jp FAX 0858-26-4794

【事務局より】

事務局だより（平成27年5月28日現在：会員数434名、施設数91）

1. 会員の異動

1) 新入会員

(OT協会会員番号)

岡田	(訪問リハビリテーション ゆうとびあ)	36591
赤井	(通所リハビリテーション ゆうとびあ)	61770
八幡	(米子病院)	60721
大谷	(米子東病院)	61837
多田	(やわらぎ)	55233
米山	(老健 弓浜ゆうとびあ)	30825
生田	(錦海リハビリテーション病院)	54222
斎賀	(錦海リハビリテーション病院)	61105
佐々木	(錦海リハビリテーション病院)	62279
村上	(錦海リハビリテーション病院)	62577
鐵池	(大山リハビリテーション病院)	62278
磯江	(鳥取医療センター)	61507
田村	(野島病院)	39134
河本	(ル・サンテリオン東郷)	61783
福田	(セラトピア)	41586
豊田	(倉吉病院 デイナイトケア)	61981
舟木	(倉吉病院)	62372
三島	(野島病院)	62343
重成	(野島病院)	62648

2) 勤務先変更

上田	鳥取県立中部療育園	→	鳥取県立総合療育センター
國貞	大山リハビリテーション病院	→	西伯病院
梅津	藤井政雄記念病院	→	YMCA米子医療福祉専門学校
大嶋	錦海リハビリテーション病院	→	なんぶ幸朋苑
阿部	キャンパスライフエルル両三柳	→	キマチリハビリテーション医院
稲田	渡辺病院	→	いなば幸朋苑
宮崎	おしどり荘	→	さとに田園クリニック
上川	野島病院	→	鹿野温泉病院
大西	三朝温泉病院	→	訪問看護リハビリテーションくらよし
福田	巖城はごろも苑	→	老健のじま
竹谷	野島病院	→	老健のじま
谷口	鳥取県立鳥取療育園	→	鳥取県立中部療育園
来間	YMCA 米子医療福祉専門学校	→	NPO法人 陽なた 〒684-0076 境港市夕日ヶ丘2-80 TEL：0859-57-6240 FAX：0859-57-6240
楮原	セラトピア	→	野の花診療所 〒680-0824 鳥取市行徳3-431 TEL：0857-36-0087

未吉	さかい幸朋苑	→ デイサービスセンター暖だん倶楽部 〒683-0804 米子市米原 2-1-1 ショッピングセンターホープタウン 3階 TEL : 0859-37-3355 FAX : 0859-37-3369
村上	老健ひまわり	→ 伯仙デイサービスセンターまごころ 〒689-3521 米子市河岡 110-1 TEL : 0859-27-5762 FAX : 0859-27-5763

3) 転出

瀬尾	(大山リハビリテーション病院)
高木	(養和病院)
松崎	(サンライズひえづ)
南	(鳥取医療センター)
吉岡	(鳥取医療センター)
松岡	(野島病院)
小林	(自宅会員)
平尾	(自宅会員)

4) 転入

野津	(サンライズひえづ)
田中	(鳥取市立病院)
加柴	(鳥取生協病院)

5) 改姓

坂本	(さかい幸朋苑)	→ 斎賀
井坂	(鳥取医療センター)	→ 懸樋
道下	(日野病院)	→ 野坂
石川	(皆生温泉病院)	→ 小谷
古藤	(養和病院)	→ 若槻
山本	(渡辺病院)	→ 中嶋
阪下	(渡辺病院)	→ 景本
越川	(尾崎病院)	→ 川口
田中	(ウエルフェア北園渡辺)	→ 河上
福田	(ル・サンテリオン北条)	→ 河本

6) 自宅会員

林	(野島病院)
向家	(岩美病院)

7) 退会

伊藤	(自宅会員)
今岡	(老健かわはら)
逸見	(鳥取医療センター)

【鳥取県士会生活行為向上マネジメント委員会より】

生活行為向上マネジメント人材育成について

平成 27 年 5 月 25 日改定

鳥取県士会生活行為向上マネジメント委員会

【はじめに】

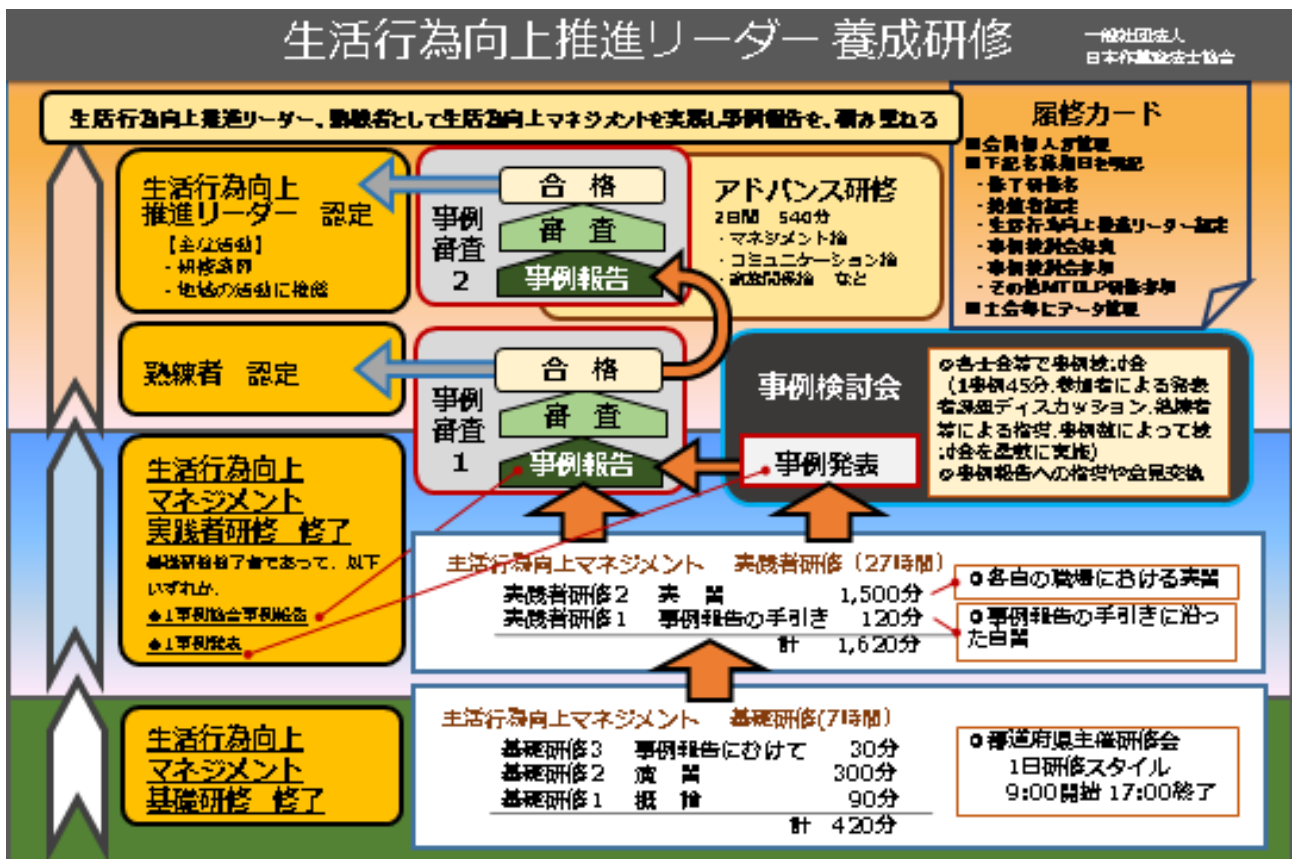
「生活行為向上マネジメント (MTDLP)」は、平成20年度以降、OT協会が作業療法を国民に分かりやすく示す「作業療法の見える化」のツールとして開発された。

MTDLPでは、次の3つの包括的視点を重視しています。①対象者を、心身機能の側面から理解するのみでなく、「生活をする人」として活動から参加までを見据える包括的視点、②対象者の生活を、過去から現在そして将来までの「連続している生活」と理解し支援する包括的視点、③対象者の個人の作業からはじまり、地域の社会資源の活用まで幅広く捉える「作業の広がり」という包括的視点。これらの視点は、MTDLPがケースのマネジメントのみならず、対象者がしたい・する必要がある・することが期待されている生活行為を実現するために、地域課題の抽出や課題解決方法の提案といった地域のマネジメントを実践するうえで重要です。

(目的)

- ①地域包括ケアに貢献できる人材を育成
- ②生活行為向上の視点でサービス担当者会議や地域ケア会議で多職種に助言できる人材の育成
- ③通所や訪問リハビリテーションでMTDLPが実践できる人材の育成

上記の目的の中心的働きをする熟練者、生活行為向上推進リーダーをOT協会と協力し育成を行っていきます。



【生活行為向上養成研修プログラム】

1、基礎・実践研修・・・県士会が主催するMTDLP研修会

(目的) 生活行為向上マネジメントを理解・技術を習得し、実践者を育成する。

(対象) 県士会員

(内容)

Step 1	MTDLP概論(90分)] 基礎研修修了] 実践研修修了
Step 2	MTDLP演習(330分)		
Step 3	MTDLP事例報告		

※事例報告は、県士会主催MTDLP研修会で行う事例検討会（自己事例でのグループワーク）、事例発表（事例検討会、事例発表共にマネジメントシート作成し協会へ提出必要）及び協会が行うMTDLP用の事例報告登録制度への事例登録が該当する。

※事例報告登録制度は、7月1日よりスタート

(MTDLP事例報告書作成の手引き作成中7月より協会HPにて公開予定)

※基礎研修修了者及び実践研修修了者には、それぞれ協会より修了証発行。(県士会員限定)

※生活行為向上リハビリ加算の要件研修として基礎研修修了以上が該当する。しかし、基礎研修修了者は、1年以内に実践研修を修了することが条件となっている。

2、アドバンス研修会・・・OT協会が主催するMTDLP研修会

(目的) MTDLPにおける後進の指導。地域包括ケアシステムに的確に貢献できる人材育成。

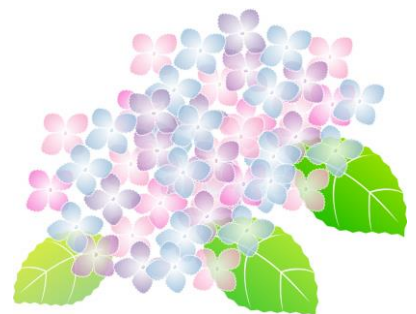
(対象) 実践研修修了者+事例登録で1事例合格者(熟練者)

(内容)

1. 地域ケア会議に資する人材とは
2. 地域包括ケアシステム・社会資源・各制度の理解
3. マネジメント理論 組織マネジメントとは
4. 各領域でのMTDLPの理解
5. 地域支援事業など地域づくりの参画のために
6. MTDLP事例検討(グループで事例審査検討会)
7. MTDLP関連研修会の講師を行うために
8. 協会の方針 最新の情報の提供

3、今後の研修会予定(11月以降は未定)

7月5日	MTDLP東・中部地区研修会(Step 2・Step 3対象)
8月	MTDLP地区研修会(Step 1・Step 2対象)
9月13日	MTDLP中国ブロック研修会(岡山)(Step 2・Step 3対象)
10月18日	MTDLP大研修会



【財務部より】

1. 年会費について

年会費の納入にご協力いただきありがとうございます。

年会費は5,000円となっておりますのでお間違えのないようお願いいたします。

納入期限は5月末日（新入会員は7月末日）となっております。

未払いの会員様には早急にお振込みいただきますようお願い申し上げます。

新入会員の皆様については会員番号が確認できていない方はリストには記載されておられません。なお、新入会員の皆様につきましては入会手続き完了後にお振込みください。

7月26日に開催されます現職者共通研修会（前期）にて年会費受付を設けますので、そこでは現金での納入が可能です。

未納者リストは5月26日現在のものです。それ以降にお振込みされた方についても協会番号が掲載されてしまいますことをご了承くださいますようお願いいたします。

年会費は郵便振込みでお支払いいただけます。詳細は下記の枠内をご参照下さい。

口座記号番号：01310-2-51220
加入者名：一般社団法人鳥取県作業療法士会

※通信欄に必ず『H27年度』『所属施設（自宅会員の場合は「自宅会員」）』『金額』『住所』『氏名』を記載してください。記入漏れがないようご注意ください。

※複数名分をまとめて振込む場合は必ず全員の氏名の記載をしてください。

H27年度年会費未納者（平成27年5月26日現在）

1749	8098	9490	9764	10218	11761	12608	12819	13801	14031	14146	14208
14361	16033	16039	16040	16370	16375	17006	17354	17405	17886	18389	18548
18941	19119	19383	19414	19501	19826	19900	20026	20618	20619	21769	22292
22681	23081	23789	26026	26316	26842	26990	29442	29609	29742	30023	30798
31057	31303	31439	31605	31937	32781	34189	34328	34641	36103	36591	37435
37436	37554	37920	38115	38858	39931	40548	40898	40919	41139	41400	42132
42643	42821	42994	44339	44418	44419	44675	44988	45152	45457	45707	46072
46136	46997	48745	49103	49320	49631	49632	50173	50381	50405	51496	51524
52650	53085	54023	54826	54841	54990	55337	55512	55636	55932	56693	56955
57228	57544	58899	58900	59001	59313	59314	60159	61770	61837	61981	

【教育部より】

平成27年度前期現職者共通研修会（Ⅰ、及びⅢ）のご案内

期 日：平成27年7月26日（日） 9：30～12：40（受付 9：00～）

会 場：YMCA 米子医療福祉専門学校

（米子市錦海町3-3-2 TEL：0859-35-3181）

Ⅰの内容：9：30～11：00 作業療法生涯教育概論 花倉敏文氏：養和病院

11：10～12：40 職業倫理 長田貴徳氏：尾崎病院

Ⅲの内容：9：30～11：00 保健・医療・福祉と地域支援 長谷川徹氏：はまなす

11：10～12：40 作業療法における協業・後輩育成 田住秀之氏：YMCA米子

対象者：日本作業療法士協会会員かつ都道府県士会の会員

生涯教育：現職者共通研修の各テーマ修了認定あり、ポイントは全ての現職者共通研修修了者に20ポイント付与

申込み：鳥取県作業療法士会ホームページを参照し、申込書をEメールに添付して送付する
送り先：教育部長 養和病院 精神科OT 花倉

Eメール：hanakura_t@yowakai.com

期限：平成27年7月5日（日）

問合せ先：教育部長 養和病院 精神科OT 花倉

Eメールアドレス：hanakura_t@yowakai.com

FAX：0859-29-7179

TEL：0859-29-5351

受講料：現職者共通研修会Ⅰ、Ⅲ各1,000円。1テーマのみ参加者は500円。受付時にお釣りのないよう支払い

注意事項：①申し込み

- ・会場都合により、申込者多数の場合先着順で申し込みを受け付けます。
- ・新人の方は早急に日本作業療法士協会入会手続きを行い、協会会員番号を得て都道府県作業療法士会入会手続きを完了してください。間に合わない場合はお問い合わせください。
- ・申込み受付後、教育部よりEメールで受理・不受理の連絡をします。
- ・キャンセルする場合は速やかに連絡してください。
当日の連絡は控えてください。

②受付について

- ・11：10～のコマだけを受講する場合の受付は11：00～になります。
- ・SIGポイント等の申請も受け付けます。申請書・証明書を提出してください。
(申請書は県士会ホームページの「部局・委員会から会員への周知事項」参照)

案内地図：YMCA米子医療福祉専門学校ホームページ参照

【認知症対策委員会より】

国は認知症対策として、早期介入・対応を要とした「認知症施策推進5か年計画(オレンジプラン)」を策定し、①標準的な認知症のケアパスの作成・普及、②早期診断・早期対応、③地域での生活を支える医療サービスの構築、④地域での生活を支える介護サービスの構築、⑤地域での日常生活・家族の支援強化、⑥若年性認知症施策強化、⑦医療・介護サービスを担う人材の育成の7つの視点に立った施策を進めています。

このように、国を挙げて地域支援・認知症施策が進められてきている中、人材育成は重要な課題になっています。そこで、当県士会においても認知症の方に対する専門的な人材育成を目的とした研修会を開催するにいたりしました。

今後地域包括ケアシステムの構築を含めた街づくり、認知症施策に主眼においた街づくりに、作業療法士として十分に貢献できるよう多くの会員の参加をお待ちしています。

日程：2015年12月6日(日)

場所：YMCA米子医療福祉専門学校

テーマ(仮)：認知症の人の生活支援と作業療法の役割

認知症初期集中支援の概要と認知症初期対応

講師：比留間ちづ子 先生(若年認知症社会参加支援センタージョイント所長)

講師：谷川 良博 先生(広島都市学園大学・OT協会認知症初期集中支援プロジェクト委員)

※詳細が決まり次第、県士会HPにも掲載しますのでご確認ください。

《鳥取県士会新入紹介》

2015年度の鳥取県士会新入生の紹介です。

- ①氏名 ②事業所名 ③出身校 ④自分を動物に例えると何? ⑤楽しみにしている時間は?
⑥OT以外になりたかった職業は? ⑦どんなOTになりたい? ⑧一言アピール

- ① 出雲谷
② 鳥取生協病院
③ YMC A米子医療福祉専門学校
④ イノシシ それに対して1但し線に取り組む
⑤ 仕事終わりのビールです
⑥ 人に喜ばれる仕事
⑦ その人に合った作業を提供できるOTになりたい
⑧ これから一生懸命頑張りますのでよろしく願います

- ① 中尾
② 鳥取生協病院
③ YMC A米子医療福祉専門学校
④ ニホンザル 落ち着きがなく、温泉が好き
⑤ おいしいものを食べる時間
⑥ スタジオミュージシャン
⑦ 誰に対してもやさしく接する事が出来るOT
⑧ いろいろな部分で未熟な所がありますが、関わる人に優しくまっすぐに接していけるよう頑張ります。

- ① 若月
② 鳥取生協病院
③ 松江総合医療専門学校
④ ネコ 案外マイペース
⑤ 寝る前の布団の中
⑥ 介護士、PT
⑦ 患者様に満足して頂けるリハをするOT
⑧ 若さを生かして元気いっぱい頑張っていきます。

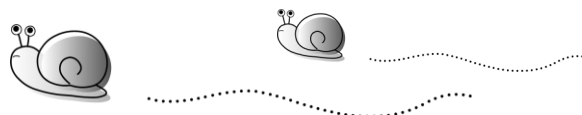
- ① 山田
② 鳥取生協病院
③ 西はりま医療専門学校
④ ナマケモノ マイペースだから
⑤ 休みの時間
⑥ 料理人
⑦ 患者さんに喜ばれるOT
⑧ これから精一杯頑張ります。

- ① 門岡
② 医療法人 尾崎病院
③ 茨城県立医療大学
④ 犬 情にもろいから。
⑤ 休日の10時間睡眠
⑥ 教師
⑦ パッションあるOT
⑧ 茨城から来ましたが、地元は鳥取です。よろしく願います。

- ① 亀田
② デイサービス つむぎ
③ YMC A米子医療福祉専門学校
④ カメ 動きも思考もゆっくりしているから
⑤ 寝る時間とご飯と買い物
⑥ 服屋さん、雑貨屋さん
⑦ 目の前の人のキラキラとした瞬間を引き出せるOT
⑧ 枠にとらわれず、常に前進していきます。

- ① 田中
② 鳥取市立病院
③ 四条暁学園
④ 猫。家でごろごろしているのが好きだから
⑤ のんびりテレビを見たり、美味しいものを食べる時間。
⑥ 保育士
⑦ 患者さん一人一人に合わせた接し方で、楽しい時間や達成感のある時間を過ごしてもらえたいOTになりたい。
⑧ 4月に大阪から引っ越してきて日が浅いですが、新しい環境に慣れるように頑張りますので、よろしく願います。

- ① 高橋
② 藤井正雄記念病院
③ 松江総合医療専門学校
④ 豚 首からぽっちゃりしてたので
⑤ 休日の買い物
⑥ パン屋さん
⑦ アイデアをたくさん持ったOT
⑧ 体力をつけて元気いっぱい頑張ります。



- ① 舟木
- ② 倉吉病院
- ③ YMC A米子医療福祉専門学校
- ④ ねこ マイペースだから
- ⑤ 散歩、甘いものを食べるとき
- ⑥ 介護士 社会福祉士
- ⑦ 一人一人の患者さんと向き合いその人らしさを引き出せるOT
- ⑧ まだまだ未熟ですが、これから多くの経験をして学んでいきたいと思ひます。宜しくお願ひします。

- ① 重成
- ② 医療法人十字会 野島病院
- ③ YMC A米子医療福祉専門学校
- ④ きりん 背が高いから
- ⑤ 友達と遊ぶ
- ⑥ 特になし
- ⑦ 専門職としての知識、考えを持ったOT
- ⑧ 日々の業務や業務外でたくさんの人に出会い、その中から様々なことを学び吸収して成長していきたいと思ひます。

- ① 増崎
- ② 三朝温泉病院
- ③ YMC A米子医療福祉専門学校
- ④ 猿 自分の干支で肌も黒いため
- ⑤ ラジオを聴くこと
- ⑥ 心理士
- ⑦ なんでも患者様と考えるOT
- ⑧ SMAP・掃除が好きです。よろしくお願ひします。

- ① 月森
- ② 医療法人十字会 野島病院
- ③ 松江総合医療専門学校
- ④ キツネ 目が細いので
- ⑤ お風呂
- ⑥ プログラマー
- ⑦ 信頼されるOT
- ⑧ 精一杯頑張ります

- ① 三島
- ② 医療法人十字会 野島病院
- ③ YMC A米子医療福祉専門学校
- ④ ヤギ 食べる時に似ていると言われます。
- ⑤ ご飯を食べる時、寝るとき
- ⑥ 特になし
- ⑦ 患者様ひとりひとりに合ったアプローチができるOTに！
- ⑧ がむしゃらに頑張ります！よろしくお願ひします！

- ① 鐵池
- ② 大山リハビリテーション病院
- ③ 島根リハビリテーション学院
- ④ イノシシ 視野が狭く物事を多角的にとらえることが苦手なため
- ⑤ 食べ物を食べる時間
- ⑥ PT
- ⑦ 患者様、利用者様に寄り添えるようなOTになりたいです。
- ⑧ いい塩梅で努めていきたいです。

- ① 金田
- ② 博愛病院
- ③ 松江総合医療専門学校
- ④ 犬 犬みたいに嗅覚が悪い意味で優れている
- ⑤ スポーツ、カラオケ
- ⑥ バスケットボール選手、タクシードライバー
- ⑦ 人の気持ちに寄り添い、思ひを汲み取れる。感謝の気持ちを忘れない。
- ⑧ よろしくお願ひします。

- ① 佐伯
- ② 医療法人厚生会 あわしまデイケアセンター
- ③ YMC A米子医療福祉専門学校
- ④ ねこ 寒がりだから、きまぐれだから
- ⑤ 漫画を見ている時間か寝ている時間
- ⑥ ダイバー
- ⑦ 笑顔が素敵なおT
- ⑧ 目つきは悪いと言われますが、根はやさしい奴なはずです。

- ① 泊
- ② 境港総合病院
- ③ YMC A米子医療福祉専門学校
- ④ 家族や友人とおしゃべりしている時
- ⑤ アザラシ のんびりしているところ
- ⑥ 保育士
- ⑦ 患者さんが退院先で生き活きと生活できるよう広い視野を持ったOTになりたいです。
- ⑧ これから出来るだけ多くの勉強会に参加してたくさん知識を身につけたいと思っています。患者さん中心のリハビリが出来るように頑張ります。



お忙しい中、H27年度「巻頭言」「施設紹介」「日々思う事」掲載担当をご了承頂きました今回担当して下さった早川さんありがとうございます。次回は、8月発行になります。山本さん・濱田さん・ゆうとぴあの方よろしくお祈りします。

	巻頭言	施設紹介	日々思う事
6月	早川 (山陰労災病院)	—	—
8月	山本 (清水病院)	ゆうとぴあ	濱田 (セラトピア)
11月	佐野 積 (大山リハビリテーション病院)	藤井政雄記念病院	景本 (渡辺病院)
2月	廣江 (博愛病院)	鳥取県立中央病院	大木 (皆生温泉病院)

【編集後記】

梅雨に入りジメジメした季節になってきましたね。また気温の変化に注意して体調管理をしっかりしていきましょう。

